



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	・当日の予定については玄関に掲示し、子どもたちが見通しを持って過ごせるように設定している。また子どもたちが遊びを通して主体的に過ごせるよう支援する。長期の学校休業時等を使って当番活動や異年齢との充実した生活を送ることで、子ども自らが学び合える環境作りを行う。
2	配慮を要する子どもへの対応	・職員間の情報の共有を行い、学校との密な連携を取っている。また、必要であれば関係機関との連携を図る。
3	運営体制	・法令に則って、適正に運営している。
4	学校及び地域・保護者との連携	・近隣のこども園や学校との連携を密にして、地域に根づいたクラブになるよう努めていく。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	・定期的に設備の点検を行い、安全・衛生管理に全職員が取り組む。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	・全職員が研鑽に努め、研修会等への積極的な参加。また、支援員の資格取得を促す。また、活発にクラブ内研修を行い、子どもたちや保護者にとって安心できる場として、また信頼関係を築ける支援員になれるよう努めている。
	1人当り研修参加回数	3.3回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	・市の施設を積極的に利用する。また、地域に向けての行事やイベントを子どもたちと一緒に企画し、地域交流を図っていく。地域にある文化にふれ、体験する機会を持つ。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	2回